

№178 2017 (平成30年01月23日)
サポート・トレッキング・グループ
事務局 呉市焼山政政 1-12-13
ホームページ サポート・トレッキング・グループ
☎・Fax 0823-33-5836

- 1/07 共同募金助成金交付の書類作り
1/08 会報№177号手がける
1/09 会報№177号印刷 発送 共同募金交付申請完了
1/09 当会の特製チョッキ大型の2人に郵送
1/11 広兼氏が自宅前に会員募集の看板を掲げられていると聞き、拝見するとトテモよくできているのに感心。コピーをいただいて印刷
1/13 中国自然歩道 野外活動センターから「上山」まで水路の点検・手入れ
1/14 「烏帽子岩山」へ廃材垂木4本組 2組かついで登る
ハイカー2組10名と出会う 彼らから「お世話になります」と声掛けがありました
1/14 「深山の滝」入口から絵下山の方向 手製の橋まで ブローアを駆使して落ち葉の撤去
特に滝壺の上方の路 落ち葉が分厚く積もっていた 広兼ご夫妻
1/15 滝壺の東側 崖からの水を「桝」でせき止めているも、雨が降る都度溢れて路を削っているのでは
ふれた水を4本組の廃材(廃材の長さ2m)を使ってセメント35kgを水で溶いて「堰」を作製
岩場から路に流れないように谷に流れるように小石・セメントで水路を作製 広兼 矢吹 宮岡
1/17 灰ヶ峰第3展望台に会員募集 常設ボックスを取り付けた
1/17 野外活動センターから「上山」までブローアを縦横に使って見事に 落ち葉の撤去 広兼ご夫妻
1/18 灰ヶ峰第2展望台 会員募集の常設ボックス取り付け。昨年役場で手配していただいたバラスを3袋に詰めて深山の滝壺の前 堰を新設した所まで運搬して麻袋が飛ばないように重石に使用

1月20日第三土曜日 例会

ところ 呉野外活動センターから「上山」方面

参加者 柱野 福馬 田中 広兼 成田 前原 矢吹 宮岡 男性8名

物故者への黙禱 八條常子さん 29.12.21 81歳

橋本加代子さん (逝去日不明) 村田茂行氏 27.01.08

濱崎 護氏 27.04.16 鍵本秀行氏 25.11.27

- 内容 1.落ち葉の撤去 2. 側溝の掘り込み・清掃
3.水路づくり 4. 路の頭上の枝木を切断
5.横断溝の作成 6. 休憩所に会員募集チラシ常設コーナー設置

○前原君は運転免許の卒業試験日なのに参加、熱心な気持ちがうれしい

○当初は手足が寒さで傷みを感じるも作業開始後は 汗を掻く

○広兼夫妻の事前の活躍で大変作業がはかどった ○今日の活動中に2組 3名に出会う

○活動センターの事務所に落ち葉の撤去を要望するも、落ち葉は当然と分厚い落ち葉に耳を課さず

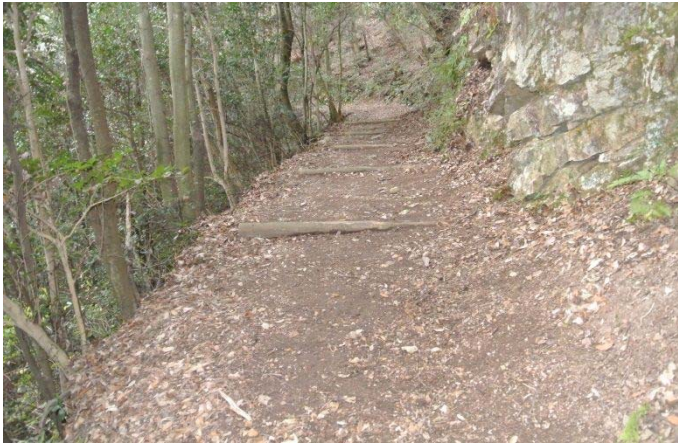
次の例会 2月4日(日)休山 山頂手前の広場トイレ前集合 「幟」を目印に9時集合

その次の例会 2月17日第三土曜日 深山の滝 駐車場9時集合 長靴持参 滝壺の復元

ザ・ビック 毎月11日 黄色いキャンペーン 当会のボックスに投函を依頼しましょう

**協賛 げんき快福堂(整体院) 呉市広本町3丁目 18-14 ☎73-7001 <たまき整形外科>の2軒隣り

**ビールはアサヒビール 酒は西条の酒を買って森林関係の助成金(1升で1円を拠出)を増やそう



深山の滝壺の上段の路 落ち葉を撤去後の自然歩道



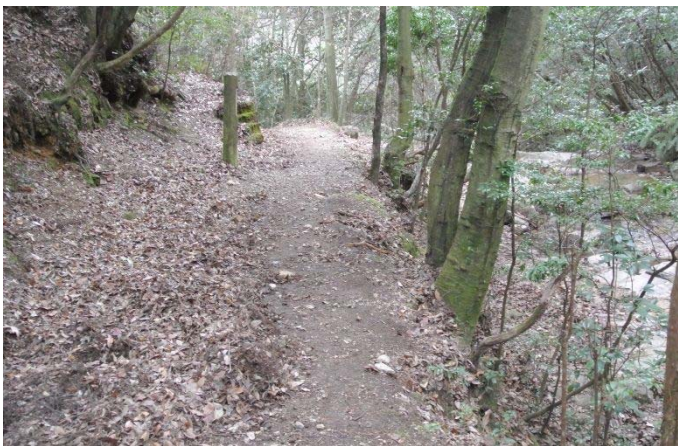
崖からの水を止める樹から溢れて路を削る悪い箇所



滝壺に降りる階段 落ち葉を撤去後



分厚く堆積した落ち葉を吹き飛ばした路



深山の滝入口～二艘木 落ち葉撤去後



左から柱野 福馬 矢吹 前原 広兼 田中 成田



深山の滝へ～絵下山 落ち葉をブロアーで吹き飛ばした



水路づくりの柱野氏